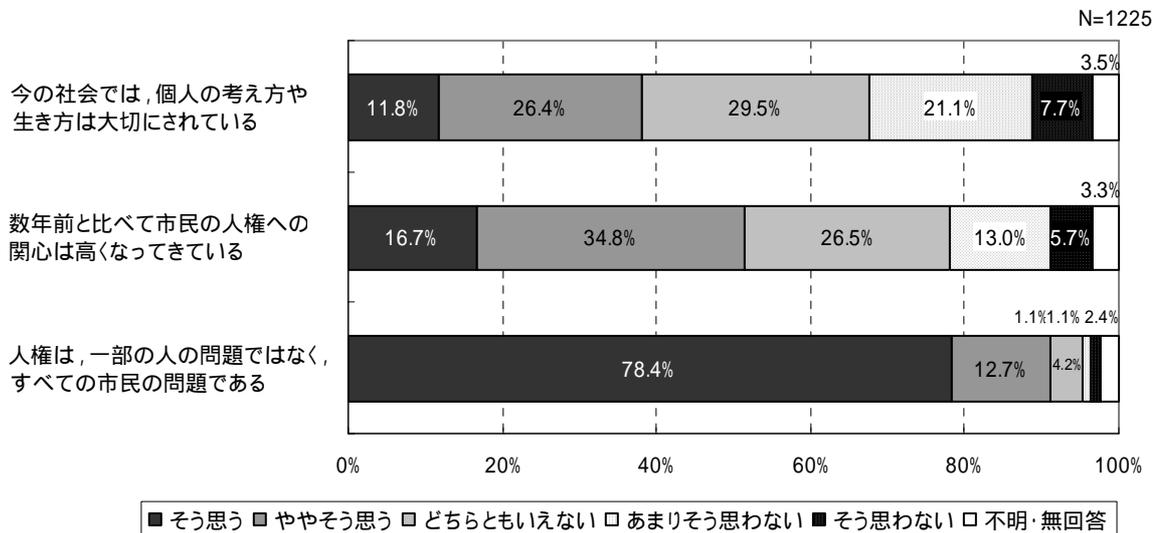


4 調査結果

人権についての意識

問1 人権に関する次の～について、あなたのお考えに最も近いのはどれですか。
(はそれぞれ1つ)



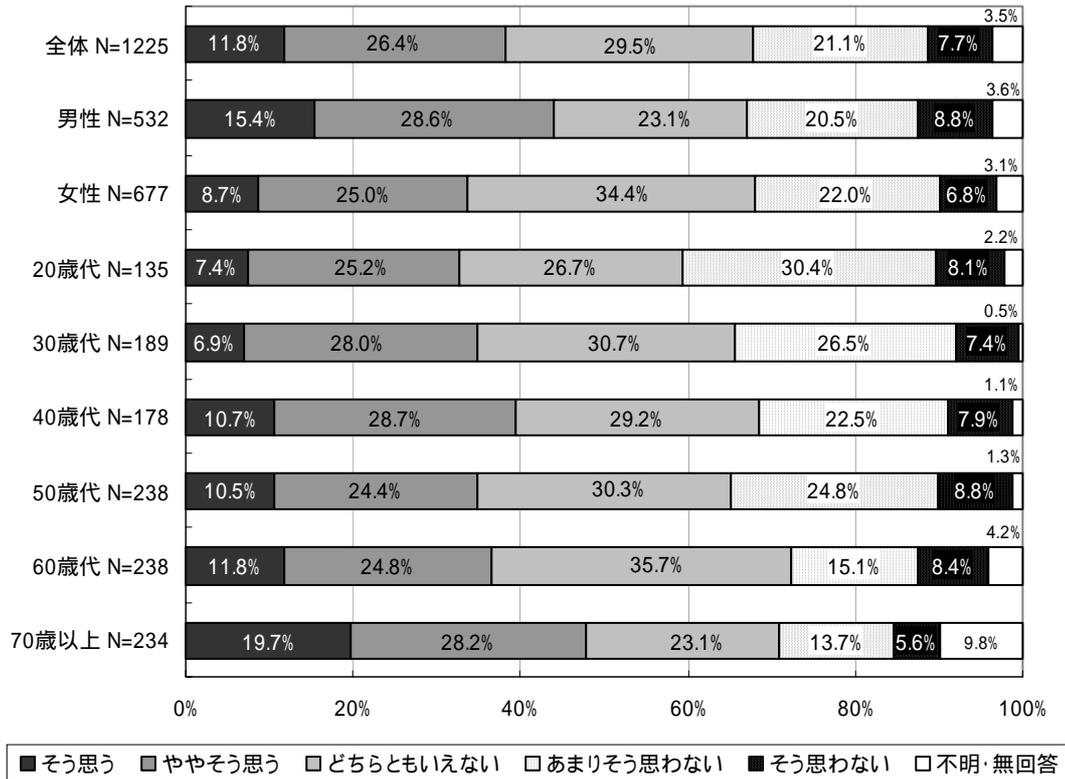
「今の社会では、個人の考え方や生き方は大切にされている」かどうかについて、「そう思う」(11.8%)と「ややそう思う」(26.4%)を合わせると、約4割の人(38.2%)が肯定的に感じている。一方、否定的に感じている人も約3割(28.8%)となっている。

「数年前と比べて市民の人権への関心は高くなってきている」かどうかについて、「そう思う」(16.7%)と「ややそう思う」(34.8%)を合わせると、過半数の人(51.5%)が高くなってきていると感じている。

「人権は、一部の人の問題ではなく、すべての市民の問題である」かどうかについて、「そう思う」(78.4%)と「ややそう思う」(12.7%)を合わせると、9割を超える人(91.1%)がすべての市民の問題であると考えている。

性別・年齢別

今の社会では、個人の考え方や生き方は大切にされている

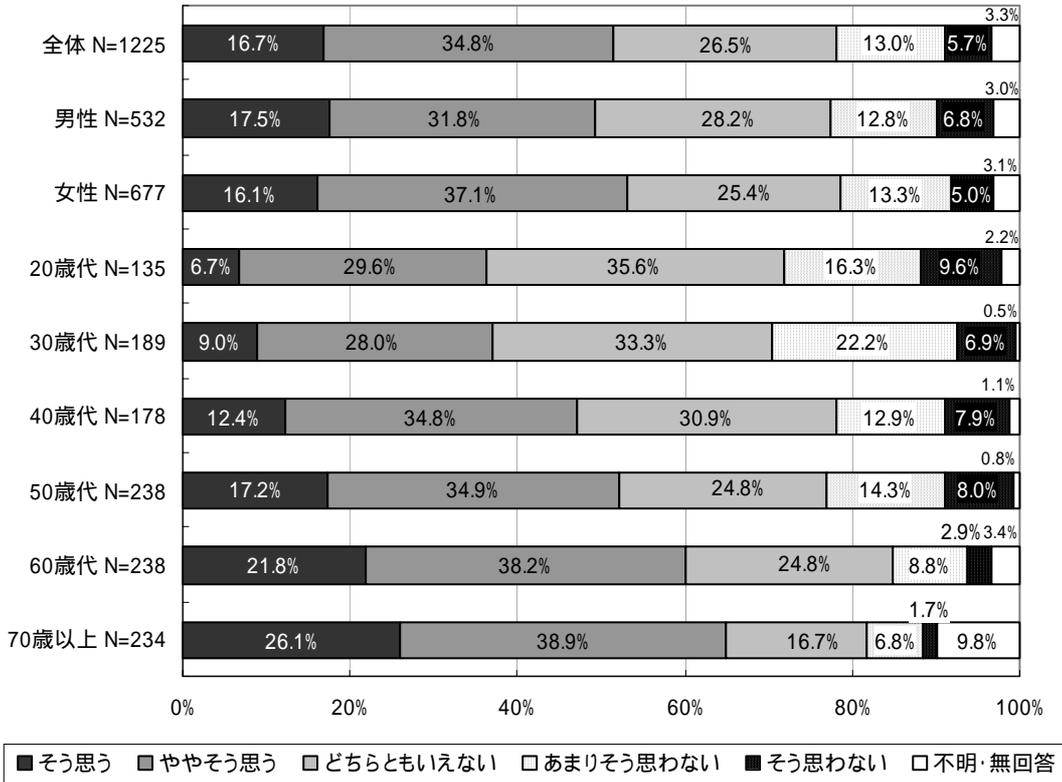


性別で見ると、「個人の考え方や生き方は大切にされている」と感じている人は、男性では44.0%、女性では33.7%と、男性の方が10ポイント以上高くなっている。また、「どちらともいえない」は、女性の方が10ポイント以上高くなっている。

年齢別で見ると、「個人の考え方や生き方は大切にされている」と感じている人は、最も高い70歳以上では47.9%となっているのに対して、20歳代では32.6%と15ポイント近くの差が見られる。また、60歳代以上では否定的に感じている人の割合が低くなっている。

性別・年齢別

数年前と比べて市民の人権への関心は高くなってきている

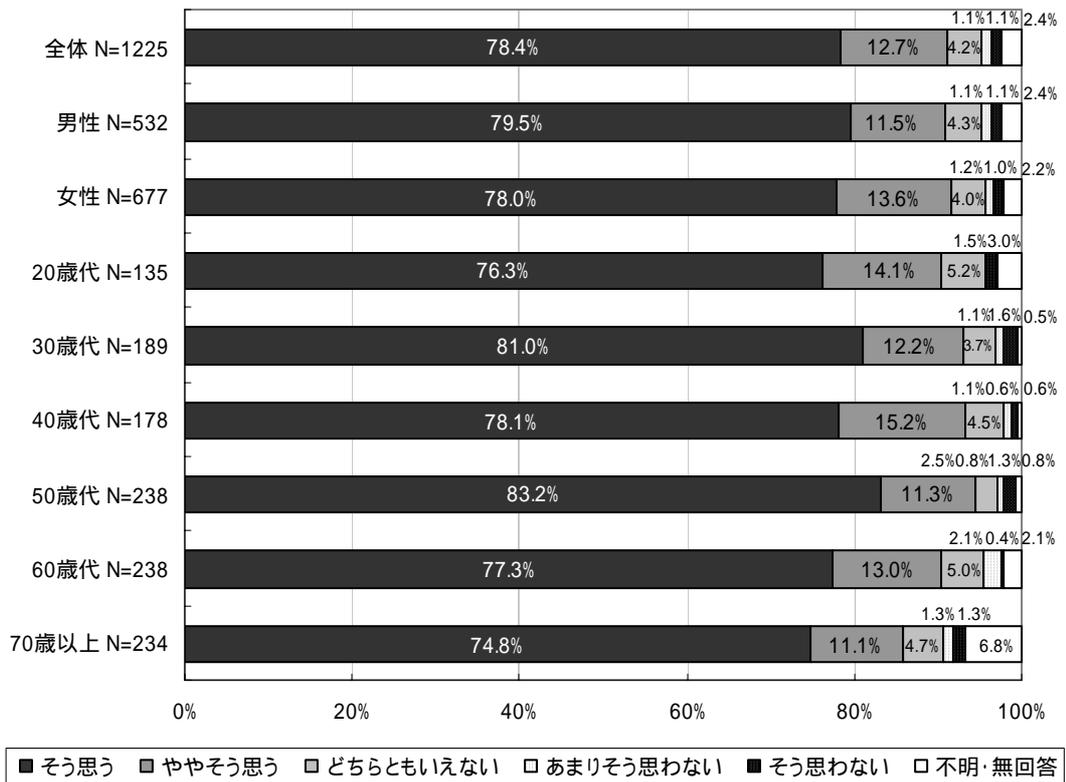


性別で見ると、「市民の人権への関心は高くなってきている」と感じている人は、男性では49.3%、女性では53.2%と、女性の方が少し高くなっている。

年齢別で見ると、年齢が高いほど「市民の人権への関心は高くなってきている」と感じている人の割合が高くなる傾向が見られ、最も高い70歳以上では65.0%となっているのに対して、20歳代では36.3%と、30ポイント近くもの差が見られる。

性別・年齢別

人権は、一部の人の問題ではなく、すべての市民の問題である



性別で見ると、「人権はすべての市民の問題である」と考えている人は、男性では91.0%、女性では91.6%と、ほぼ同率となっている。

年齢別で見ると、「人権はすべての市民の問題である」と考えている人は、20歳代から60歳代では9割を超えている。